

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2019年 3月 4日

事業所名： まっする

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペース的に問題はありません。	はい:6	今後も安全に配慮していきます。
	2 職員の適切な配置	常勤2名 非常勤4名	はい:6	適切に配置していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	入口以外はバリアフリーになっています。	はい:5 わからない:1	過ごしやすい環境に整備していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々、清掃を行い清潔保持しています。	はい:6	清潔保持に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	スタッフ間での情報共有、申し送りを行っています。		PDCAサイクルを参画していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は活用していない。		保護者の意見や評価の上、改善していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修への参加。		今後も実施していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	利用開始前に、作成しています。	はい:6	今後も実施していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの能力に合わせた目標を立て作成しています。		今後も実施していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	目標をわかりやすく記載しています。	はい:5 わからない:1	今後も実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った支援をしています。	はい:5 わからない:1	今後も実施していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ間での案をまとめ、常勤スタッフが立案しています。		スタッフ全員での立案決定をしていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	それぞれに合わせたプログラムを実施しています。土曜日や長期休暇中は外出等のイベントを開催しています。		今後も実施していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	児童の関心や興味のあるものをプログラムに組み込んでいます。	はい:6	今後も実施していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々、始業前に確認しています。		確認の徹底をしていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	スタッフ間で、日々の児童様子や業務の確認をしています。		日々の情報を共有し気付き力の向上をしていきます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	児童毎の連絡帳、記録、日報を記入しています。		記録をもとに振り返り、適切な支援をしていきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に実施しています。		今後も実施していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援事業所の方との連携や、サービス担当者会議の出席しています。	今後も参加していきます。	
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	送迎時に日々の様子の情報交換を行っています。	児童の情報交換・共有をしています。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現状で卒業生はおりませんが、必要に応じて情報提供させていただきます。	必要に応じて情報提供出来るよう備えておきます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連携にはまだ至っておりません。	機会の限り、各機関と連携を図り、研修に参加します。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	少数ではありますが、地域の子供達とイベント時に一緒に活動させて頂いています。	はい:3 わからない:3	今後も実施していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	招待等は出来ておりません。		検討していきます。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	適時、お話しをさせて頂き、必要時には書面で説明させて頂いています。	はい:6	今後も実施していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施しています。	はい:6	今後も実施していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現状出来ておりません。	はい:1 わからない:5	検討していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々、連絡帳や送迎時に様子をお伝えしています。家庭や学校での様子もお聞きして、支援に繋げています。	はい:6	今後も実施していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施しています。	はい:5 わからない:1	今後も適切な対応、助言に努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母会、保護者会の設立には至っておりません。	わからない:6	検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	速やかに対応します。同時に職員間での周知しています。	はい:1 わからない:5	今後も適切に対応します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害特性を理解し、一人ひとりに合った配慮をしています。	はい:6	今後も配慮していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報の発行はしていません。	はい:1 わからない:5	検討していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	スタッフにも個人情報保護の誓約書を取っています。	はい:6	今後も十分に配慮していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルはスタッフには伝えますが、保護者の方への周知には至っていません。	わからない:6	保護者への周知をしていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的を実施しています。	はい:2 わからない:4	実施状況を伝えていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的を実施しています。		継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現状ではそのような対応はありません。		そのような事が必要な時がきても対応出来るよう研修を実施します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー等は保護者からのアセスメントで聞き取り、職員に周知しています。		今後も継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集の作成には至っておりません。		事故に十分に注意していきます。